

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	消防団運営事業					事務事業コード	01807
部名	危機管理室	課名	危機管理室	係名	危機管理係	部課コード	020800

1. 事業概要

総合計画コード	1132					
事業年度	年度	～	H	年度	事業類型	◎ソフト事業 ○ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務				<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 朝霞市消防団維持運営費交付要綱	
めざす目的成果	消防団活動に伴う環境が整えられ、消防団の運営が円滑に行われている。					
事業内容	団員報酬及び団員退職報償金等の支払い 消防団詰所及び消防ポンプ車等の維持管理 公務災害補償等の負担金支払い 消防団の資機材及び団員の被服等の購入					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 無線機の保守点検や浄化水槽の維持管理の業者に委託					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・団員報酬の支払い ・詰所の光熱費の支払い ・消防団車両の維持管理 ・無線設備の保守点検 ・団員被服の購入				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		52,511	25,530	27,593	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
	[ホ]一般財源	52,511	25,530	27,593		
	b 人件費	2,565	2,565	2,931		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	55,076	28,095	30,524		
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.35 人	0.35 人	0.40 人	
	一般職非常勤職員等(時間)					
a 事業費 (H28年度決算見込)の執行内訳	報酬 12,657千円 報償費 3,366千円 旅費 129千円 交際費 25千円 需用費 3,728千円 役務費 507千円 委託料 841千円 使用料賃借料 610千円 負担金、補助及び交付金 5,468千円 公課費 262千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活動	① 消防ポンプ車、無線設備の維持管理	—	維持管理 ( 維持管理 )	維持管理 ( — )	維持管理 ( — )	維持管理 H 32 年度
	②		( )	( — )	( — )	H 年度
成果	① 消防ポンプ車の機能不全により出動できない件数	件	0 ( 0 )	0 ( — )	0 ( — )	0 H 32 年度
	②		( )	( — )	( — )	H 年度

### 3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 消防団が、円滑で安定的な運営ができるよう消防団員を確保するとともに消防ポンプ車等の設備、資機材を適切に維持管理する必要がある。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 消防団員の条例定数に対する充足率は96%と高く、また、消防ポンプ車や無線機等の消防団活動に支障をきたすことなく、維持管理することができた。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 消防団が円滑に消防団活動ができるよう支援した。 参加と協働: 消防団が円滑に消防団活動ができるよう支援した。 経営的な視点: 消防団が円滑に消防団活動ができるよう支援した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 引き続き、設備等の維持管理を行っていく。		

### 4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで )			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	消防団は、火災、集中豪雨、台風時等の災害活動を始め、歳末特別警戒等の出火防止等の啓発活動のほか、地域防災訓練等の指導など、多くの役割を担っていることから引き続き、消防団員の確保や設備、資機材等の適切な維持管理に努め、消防団員の活動環境の整備に努める。		